

別記様式第八（甲）

【記入例】

許 可 申 請 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

埼玉県川越県土整備事務所長

申請者 住 所 〇〇市〇町〇丁目〇番地〇

ふりがな
氏 名 〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

別紙のとおり、河川法第 25 条の許可を申請します。

担 当

氏 名 〇〇課 △△ △△

T E L ×××-××××-××××

E-mail 〇〇@〇〇.lg.jp

備考

- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 第39条の規定により許可の申請を同時に行うときは、「第 条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

(河川の産出物の採取)

1 河川の名称

入間川

2 採取の目的

販売のため

3 採取の場所及び採取に係る土地の面積

(1)場 所 狭山市△△△地内 (申請書に添付の図面のとおり)

(2)面 積 ○○○○○ 平方メートル

4 行為の内容

(1)種 類 切込砂利

(2)数 量 ○○○○ 立方メートル

5 採取の方法

パワーショベルによる採取

6 採取の期間

令和 年 月 日から※開始日は未記入のまま申請ください
令和□□年□□月□□日まで

【備考】

- 1 土石の採取にあつては、次のとおりとすること。
 - (1) 「河川の産出物の種類及び数量」については、砂、砂利、栗石、玉石その他の土石の種類ごとに、その数量を記載すること。
 - (2) 「採取の方法」については、機械掘り又は手掘りの別を記載するとともに、機械掘りにあつては、その機械の種類、能力及び数並びに採取に係る掘さく又は切土の深さを記載すること。
- 2 「採取の方法」については、採取した河川の産出物の搬出の方法及び経路を付記すること。
- 3 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

(添付図面)

- 1 河川の産出物の採取に係る事業の計画の概要を記載した図書
- 2 河川の産出物の採取に係る土地の縮尺5万分の1の位置図
- 3 河川の産出物の採取に係る土地の実測平面図
- 4 土石の採取にあつては、当該採取に係る土地の実測縦断面図及び実測横断面図に当該採取に係る計画地盤面を記載したもの
- 5 河川の産出物の採取が他の事業に及ぼす影響及びその他の対策の概要を記載した図書
- 6 河川の産出物の採取に係る行為又は事業に関し、他の行政庁の許可、その他の処分を受けることを必要とするときは、その処分を受けていることを示す書面又は受ける見込みに関する書面
- 7 その他参考となるべき事項を記載した図書